



# PRESS RELEASE

2017年5月17日

## CA Technologies、エンタープライズ・アジャイル・プランニング・ツールの Magic Quadrant レポートにおいて「リーダー」に位置づけられる

～実行能力とビジョンの完全性で高評価～

(本資料は、2017年5月4日に米CAが発表した情報の抄訳です)

(2017年5月4日、ニューヨーク発)

CA Technologies(本社:米国ニューヨーク州、マディソン・アヴェニュー、CEO:マイケル・グレゴア)は、2017年「Gartner Magic Quadrant for Enterprise Agile Planning Tools」\*レポートにてリーダー・クアドラントに位置付けられたことを発表しました。同レポートでは、アジャイル開発手法をスケーリングするエンタープライズ向けのプラットフォーム [CA Agile Central](#) が高く評価されました。また、CA Technologiesは、「ビジョンの完全性」のリーダー・クアドラントで最上位に位置付けられました。

### 「Gartner Magic Quadrant for Enterprise Agile Planning Tools」レポート内での位置づけ

この市場におけるリーダーは、アジャイル思考においても、アジャイルと開発者コラボレーションや DevOps との組み合わせにおいても強力なビジョンを示してきました。クライアントへの問い合わせや調査データ、その成長と市場での存在感で示されるとおり、これらのリーダー各社は市場において幅広く認知され、製品が採用されています。このカテゴリーのベンダーは大規模な導入ケースでは安全な選択肢であり、彼らがこの市場で今後も堅実な存在感を示すことを予見しています。リーダー企業には、パートナーを通じて拡張機能を提供するマーケットプレイスを確立する傾向があります。また、いずれのリーダーも強力な統合能力をもっています。さらに、トレーニングや実装のための強力なネットワークも構築しており、世界規模でも優れた運営能力を示すことができます。さらに、CA Technologies が最上位に位置付けられた「ビジョンの完全性」の評価基準について、ガートナーは市場の理解と製品戦略を重要な基準項目と捉えています。

### CA Agile Management 担当 ジェネラル・マネージャ、Angela Tucci

企業が組織全体の規模を拡大することでアジャイルのメリットを複合化し続ける中、ツールだけでなく成功を促進するために必要なプロセスと専門知識も必要になっています。業界最高の経験を有するCAのコンサルタントと高品質なソリューションの組み合わせは、お客様が真の意味でアジャイル・トランسفォーメーションから新たな価値を得るために準備が整っていることを意味しています。ガートナーによる今回の認識は、お客様との提携を通じて彼らの製品やサービスの市場投入時間を短縮し、そのお客様に対してより短期間で価値を提供できるようにすることで、競合他社との差別化を図ることを可能にするという戦略の正当性を立証したものと確信しています。

CA Agile Central の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

本レポートの無償版を入手いただくには”[Gartner Magic Quadrant for Enterprise Agile Planning Tools](#)”をご覧ください。

\*「Gartner Magic Quadrant for Enterprise Agile Planning Tools」 Thomas E. Murphy、Mike West、および Keith James Mann 共著。2017年4月27日刊。

### マジック・クアドラントの免責条項

ガートナー社は調査資料で示しているいかなるベンダ、製品、サービスを支持することも、最高評価またはその他の指名を得たベンダのみを選択するよう、技術ユーザーに助言することもありません。ガートナー社の調査資料はガートナー社の研究機関の意見に基づくもので、陳述書として解釈されるべきではありません。ガートナー社では、この調査に関して、特定の目的に向けた商品性あるいは適合性へのあらゆる保証を含む、明示的あるいは黙示的なすべての保証を放棄しています。

### CA Technologiesについて

CA Technologies (NASDAQ: CA) は、ビジネスの変革を推進するソフトウェアを提供し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスをつかめるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CAは世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。CA Technologies の詳しい情報については、<<http://www.ca.com/us.html>>(米 CA Technologies)、<<http://www.ca.com/jp>>(日本)をご覧ください。また、ツイッターについては、[https://twitter.com/ca\\_japan](https://twitter.com/ca_japan)をご覧ください。

\*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

### この件に関する報道機関からのお問合わせ先:

CA Technologies  
〒102-0093 東京都 千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 9 階  
コーポレート・コミュニケーション部  
TEL: 03-6272-8110 FAX: 03-6272-8115  
e-mail: CA@pr-tocs.co.jp